

行政視察報告書

令和 7 年 6 月 9 日

長浜市議会議長 高山 亨 様

長浜市議会議員 杉本 英一

私が出席した次の行政視察の結果について報告します。

記

1. 視察等名 市議会活性化 行政視察
2. 視察期間 令和 7 年 5 月 27 日 () ～ 月 日 ()
3. 視察場所及び目的

- ① 県 市 ・三重県いなべ市
・
- ② 県 市 ・
・

4. 調査内容感想等

・視察の目的

議会の活性化を、どのようにしてなされているのかをお聞きする。

・視察の内容

いなべ市議会として、議会活性化をはかるために、具体的にどのような手段
方法をとられているのか、またこれからどのようにされていかれるのかを
聞かせていただきました。いなべ市は、「議会検証評価特別委員会」という
のを設置されています。6人で構成され、議長・副議長はオブザーバー、

この委員会は、議会基本条例・自己評価を基に、議会活動の検証評価をしています。条例に掲げた議会（理念）に近づくため、なにをすべきか、何ができていないかを、議員個々が活動を振り返り、自己評価をするというものです。2017 年から 6 年間、議会活動の検証評価を繰り返してきた結果、成果として実績の確認、反省、改善を繰り返し、活動がブラッシュアップされたことや、「議決機関としての責任」「市民の福祉の増進」を意識した議会活動ができたという事です。さらに「地方議会成熟度評価モデル」に取り組み「議会検証評価特別委員会」を設置され、議長を除く 17 名の全議員が 3 グループに分かれ成熟度評価モデルの「5 つの視点、16 の確認項目」について、討議も行っておられます。各委員会も大変活発に、活動されておられます。一番感じた事は議会・議員間の協調性を感じました。いかにして市民の方々の意見を聴きとり市政に反映させていくのかを多々試みられているのには驚かされました。

・行政視察の結果を本市にどのように反映させるか

いなべ市は、市民参画を重要視されています。「みんなの声カフェ」「議案に対する市民意見の募集」「議会報告と意見交換会」などを頻繁に実施されています。当該長浜市も「広報公聴委員会」で「ワールドカフェ」を実施していますが、開催頻度をもっと増やし、市民の方の意見を聴く機会を作っていくべきだと痛感しました。